

報道関係者各位

T-Engineフォーラム 代表 坂村 健  
YRPユビキタスネットワーキング研究所長  
東京大学教授  
URL: <http://www.t-engine.org/>

農林水産省平成15年度食品トレーサビリティ開発・実証試験  
『ユビキタスID技術を用いた青果物トレーサビリティシステムの構築』について

世界初、生産現場から店舗までをユビキタスID技術で結んだ  
「青果物トレーサビリティシステム」  
三万個のICタグを利用し、実際の店舗での実験フェーズに。

ユビキタスIDセンターを利用した青果物トレーサビリティシステム、店舗での実験開始

T-Engineフォーラム（東京都品川区、現会員数307社、代表：坂村健・東京大学教授 / YRPユビキタスネットワーキング研究所長）は、ユビキタスコンピューティング時代の実現に向けて、「全てのモノ」を自動認識し、欲しい情報を表示可能とするユビキタスID技術の研究開発を進めています。昨年より、ユビキタスIDセンター最初の実証実験として、農林水産省の開発事業である「ユビキタスID技術を用いた青果物トレーサビリティシステム」の研究開発および生産段階での実験を進めてまいりましたが、1月8日より店舗における販売実験を開始いたします。

つきましては開始に先立ち、別紙のとおり、オープニングセレモニーを行いますのでご案内申し上げます。

実施期間：平成16年1月8日（木）より順次～平成16年2月6日（金）まで

実施場所：京急ショッピングセンター けいきゅう能見台店（1/8～）、  
京急ストア平和島店（1/13～）、京急ストア久里浜店（1/14～）

実施規模：野菜 約30,000個

実施内容：

- ・農家にて、ユビキタスコミュニケーターで生産履歴を収集しながら生産された野菜にucodeを貼付して流通させ、流通情報を記録する
- ・ucode付きの野菜を京急ストア3店舗で、一般消費者に販売する
- ・店舗には、店舗内ディスプレイおよびユビキタスコミュニケーターを設置し、野菜のucodeを読みとらせることで、生産履歴や流通情報を確認できる

協力団体：よこすか葉山農業協同組合、株式会社京急ストア、  
横須賀青果物株式会社、株式会社横須賀テレコムリサーチパーク

(別紙)

「農林水産省平成15年度食品トレーサビリティ開発・実証試験  
『ユビキタスID技術を用いた青果物トレーサビリティシステムの構築』」店舗実験  
オープニングセレモニーについて

T-Engineフォーラム

標記について、下記の通り実施いたします。会場はスペースに限りがありますので、取材等を希望される場合は、必ず事前にお申し込みをお願いいたします。

記

1. 日時：平成16年1月8日(木) 9:00~9:30
2. 場所：京急ショッピングセンター けいきゅう能見台店  
(神奈川県横浜市金沢区能見台3丁目1-1)  
地図 <http://www.e-keikyu.net/noukendaiten/>
3. 参加：  
T-Engineフォーラム、農林水産省、総務省、  
よこすか葉山農業協同組合、株式会社京急ストア、  
横須賀青果物株式会社、株式会社横須賀テレコムリサーチパーク
4. 内容：
  - ・挨拶：T-Engineフォーラム会長 坂村健  
農林水産省 消費・安全局審議官 岡島敦子  
総務省 通信規格課長 金谷学  
京急ストア 取締役 能見台店長 河野章
  - ・青果物トレーサビリティシステム デモンストレーション
5. 連絡先：  
T-Engineフォーラム事務局 (YRPユビキタス・ネットワーキング研究所内)  
東京都品川区西五反田2-20-1 第28興和ビル  
TEL：03-5437-2270 担当：越塚  
FAX：03-5437-2271  
E-mail：press@www.t-engine.org
6. その他：  
セレモニー終了後、10時以降につきましては、店舗の営業時間となりますので、  
取材はご遠慮いただきますようお願い申し上げます。

以上

